

平成20年度 決算の概要

	一般会計	対前年度 比 較	特別会計	対前年度 比 較
歳入総額	2,055億5,283万円	0.6%増	1,208億4,696万円	17.7%減
歳出総額	1,990億7,597万円	0.9%増	1,183億5,183万円	17.7%減
歳入歳出差引額	64億7,686万円	-	24億9,513万円	-
翌年度へ繰り 越すべき財源	14億7,456万円	-	8,012万円	-
実質収支額	50億 230万円	-	24億1,500万円	-
平成20年度末市債残高	1,876億6,919万円	0.6%減	1,228億3,287万円	2.2%減

会計名	歳入	対前年度 比 較	歳出	対前年度 比 較
国民健康保険事業(事業勘定)	653億4,785万円	0.9%減	648億9,827万円	0.5%減
国民健康保険事業(直営診療勘定)	2億3,645万円	6.2%減	2億1,011万円	0.1%増
下水道事業	205億3,547万円	0.4%増	199億9,443万円	0.1%増
老人保健医療事業	30億6,757万円	90.7%減	30億5,000万円	90.7%減
自動車駐車場事業	15億3,348万円	48.1%減	14億2,714万円	48.1%減
介護保険事業	251億9,754万円	6.7%増	241億6,976万円	7.5%増
母子寡婦福祉資金貸付事業	3億4,376万円	11.9%増	1億7,520万円	7.8%減
簡易水道事業	1億4,007万円	12.2%減	1億2,013万円	13.6%減
財産区(三井財産区ほか12財産区)	9,179万円	58.8%減	8,508万円	60.3%減
農業集落排水事業	3,095万円	11.5%増	2,328万円	9.8%増
後期高齢者医療事業	43億2,203万円	皆増	41億9,843万円	皆増
合計	1,208億4,696万円	17.7%減	1,183億5,183万円	17.7%減

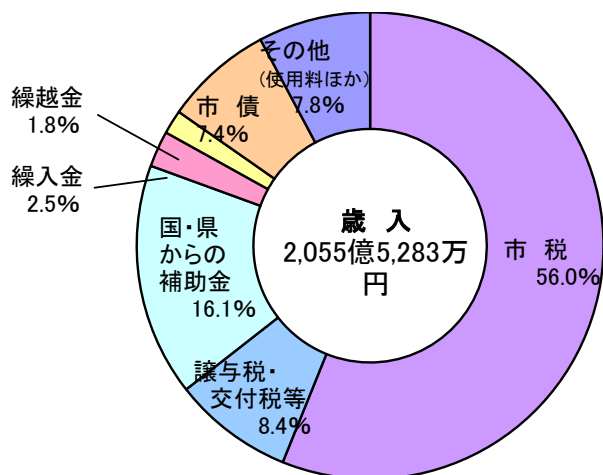
・歳入の状況

○一般会計

歳入総額 2,055億5,283万円(前年度比0.6%減)

科目別

区分	H20決算額	構成比
市税	1,151億1,282万円	56.0%
譲与税・交付税等	171億4,221万円	8.4%
国・県からの補助金	331億4,324万円	16.1%
繰入金	52億3,153万円	2.5%
繰越金	36億8,305万円	1.8%
市債	152億 800万円	7.4%
その他(使用料ほか)	160億3,198万円	7.8%
合計	2,055億5,283万円	100.0%



市税の内訳

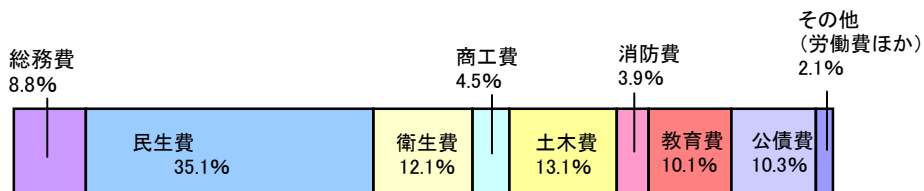
区分	H20決算額	構成比
個人市民税	473億3,069万円	41.1%
法人市民税	78億1,064万円	6.8%
固定資産税	440億6,034万円	38.3%
軽自動車税	5億9,099万円	0.5%
市たばこ税	39億1,864万円	3.4%
事業所税	26億5,803万円	2.3%
都市計画税	87億4,349万円	7.6%
合計	1,151億1,282万円	100.0%

・目的別歳出の状況

○一般会計

歳出総額 1,990億7,597万円(前年度比0.9%増)

総務費	175億4,587万円	8.8%
民生費	698億3,301万円	35.1%
衛生費	239億8,608万円	12.1%
商工費	90億3,993万円	4.5%
土木費	261億6,006万円	13.1%
消防費	77億6,861万円	3.9%
教育費	200億3,242万円	10.1%
公債費	205億8,938万円	10.3%
その他(労働費ほか)	41億2,061万円	2.1%
合計	1,990億7,597万円	100.0%



↑ 一般会計・特別会計 決算の概要へ

・性質別歳出の状況

○一般会計

歳出総額 1,990億7,597万円(前年度比0.9%増)

人件費	458億2,474万円	23.0%
物件費	279億2,705万円	14.0%
扶助費	365億3,492万円	18.4%
普通建設事業費	272億3,507万円	13.7%
公債費	205億7,200万円	10.3%
その他(維持補修費ほか)	409億8,219万円	20.6%
合計	1,990億7,597万円	100.0%

人件費 23.0%	物件費 14.0%	扶助費 18.4%	普通建設 事業費 13.7%	公債費 10.3%	その他 20.6%
--------------	--------------	--------------	----------------------	--------------	--------------

物件費…委託料や使用料、光熱費、備品購入などに使った費用
扶助費…生活保護や児童福祉など、福祉のために使った費用
普通建設事業費…道路や建物などの建設事業に使った費用
公債費…借入金(市債)を返済するために使った費用
維持補修費…公共施設などの維持補修に使った費用

平成20年度に取り組んだ重要な政策課題

●新しい総合計画の策定に向けた取り組み●●●●	1,023万円
●政令指定都市の移行に向けた取り組み●●●●	1億4,798万円
●基地問題に対する取り組み●●●●	1,527万円

重点施策

● 少子高齢社会に対応するまちづくり●●●●

〔子育て環境づくりの推進〕

妊婦健康診査の公費負担回数の拡大（2回から5回へ）	2億	548万円
こんにちは赤ちゃん事業の実施	1,	227万円
小児医療費助成の通院対象年齢を小学校3年生まで拡大	15億5,	577万円
私立幼稚園就園奨励補助金の充実	8億3,	495万円
児童クラブの整備・再整備	1億	426万円
陽光台地区子どもセンターの建設など	1億9,	804万円
放課後子ども教室のモデル事業の実施	3,	023万円
〔一人ひとりを大切にした教育の推進〕		
さがみ風っ子教師塾設立準備事業		135万円
特別支援教育の推進	8,	483万円
少人数指導等支援事業の充実	6,	076万円
学校の教育環境の整備	17億8,	659万円
校舎の大規模改造や屋内運動場の改修、給食室の整備など		
AED（自動体外式助細動器）の全小・中学校への配備		628万円
（仮称）津久井ふるさと村自然体験教室の整備に向けた取り組み	1,	439万円

● 人と自然が共生するまちづくり●●●●

〔豊かな自然環境の保全と資源の活用〕

「環境基本計画」「地域温暖化対策地域推進計画」の策定に向けた取り組みなど

	1,	268万円
「（仮称）水とみどりの基本計画」の策定に向けた取り組み	3	64万円
水源環境の保全・再生に向けた取り組み	8億8,	205万円
活力ある森林づくりの推進	1,	963万円
廃棄物の発生抑制・排出抑制・再使用・再利用の推進	10億2,	841万円
使用済み食用油のバイオディーゼル燃料化の推進	3	74万円

● 活力とにぎわいのあるまちづくり ● ● ● ●

〔交流拠点都市としての都市基盤・交通網の整備〕

新しい「都市計画マスタープラン」の策定に向けた取り組み	9 4 7 万円
第 6 回区域区分見直し（線引き）に向けた取り組み	4, 7 9 0 万円
相模総合補給 ^{しょう} 廠の一部返還予定地等の土地利用計画に策定など	7 5 2 万円
橋本駅周辺地区の市街地整備事業等の促進	2, 5 3 4 万円
相模大野駅西側地区市街地再開発事業の促進	3 0 億 8, 8 1 3 万円
小田急相模原駅北口市街地再開発事業の促進	6 2 1 万円
新たな拠点づくりの促進	3, 4 1 4 万円
麻溝台・新磯野地域の土地区画整理事業の推進やさがみ縦貫道路の（仮称）相模原・城山インタチェンジ周辺地区の土地区画整理事業の準備・調査など	
中央本線の相模湖駅・藤野駅周辺の整備構想の検討	3 6 7 万円
「総合都市交通計画」の策定に向けた取り組み	2, 8 3 1 万円
小田急多摩線の延伸に向けた取り組み	1, 0 1 0 万円
新しい交通システムの実現化に向けた取り組み	4, 7 8 8 万円
都市計画道路の整備	1 6 億 8, 4 2 8 万円

● 安全で安心して暮らせるまちづくり ● ● ● ●

〔地震災害に対する安全対策の強化〕

「都市防災基本計画」の策定に向けた取り組み	3 0 2 万円
住宅耐震化の促進	3, 1 7 9 万円
〔防災・防犯体制の推進〕	
消防力の強化に向けた取り組み	6, 5 8 3 万円
地域防災対策の充実	3, 4 4 2 万円
さがみはら安全安心ステーション（町田駅南口）の機能強化	1 9 2 万円

● 新市一体化のまちづくり ● ● ● ●

新市市民交流事業補助金	8 2 万円
新市小学生交流事業	1 3 6 万円